

町 長	助 役	課 長	主 幹	担 当	合 議

会 長

署名委員

署名委員

## 第4回 上富良野町国民健康保険運営協議会議事録

1 日 時 自 平成19年2月9日 19時00分

至 平成19年2月9日 21時00分

2 場 所 上富良野町役場 審議室

3 出席者

公益代表 堀内慎一郎・花輪俊夫・大柳房子

保険医・薬剤師代表 小玉庸郎

被保険者代表 鎌田孝徳・小松紀代美

(欠席委員 大倉隆司・小熊康夫・杉本隆一)

事務局 町長・町民生活課長・高橋主幹・田中主幹

北川主査・宮下主査・吉澤主事

4 付議議題

①平成18年度国民健康保険特別会計補正予算について

②平成19年度国民健康保険特別会計予算について

③国民健康保険税条例の改正について

1 町長挨拶	
助 役	日頃より国保運営にご協力いただきお礼申し上げます。本日は諮問事項等についてご協議いただき 3 月定例議会の補正、新年度予算に向けてご審議お願いします。平成 19 年度予算については厳しい状況でありましたが、国保予算としましては増額となりました。全体で 4 億 4 千万円の歳入不足でしたが、当初は 8 億の不足であったためある程度の行財政改革が現れていると思います。昨年は 4 億 8 千万の借金をし、今年は 2 億程度となった。委員の皆さんには今回の補正、新年度予算の答申をよろしくお願ひしたい。
2 会長挨拶	
会 長	ただいま町長よりありましたが、国保も厳しい状況であり、今回は平成 18 年度の補正、平成 19 年度の予算についてご審議いただくわけですが、国保も沿線で取り組んでいく必要があると考えているが、沿線の中でも当町は運営状況が良いほうであると考えている。 また、メタボリックなど保健予防として保険者が取り組まなければならない中で当町は先進的ではありますが、これからも町民の方が健康で過ごされるよう、保健予防も視野に入れて今後取り進めたい。平成 19 年度の予算中心に皆様方のご審議をよろしくお願ひします。昨日の報道でも滞納について厚生労働省の課長補佐が出ていたが、国保の滞納については全国同じような悩みを抱えているようあります。また今後富良野広域の検討がされる予定となっていますが、国保の事務もその題材にあがっていくことと思っています。 今回の運営委員会の議事録署名委員について事務局案は。
町民生活課長	鎌田委員・小松委員にお願いしたいと思います。
会 長	今回の運営委員会の議事録署名委員は鎌田委員・小松委員にお願いします。
3 報告事項	
(1) 平成 18 年度国民健康保険税納付状況について	
田中主幹	(議案 P 1 により説明) 差し押さえについては 73 件 320 万円で、滞納繰越分が多く、収納率を上げるよう取り組んでいる。2 千万円が不良債権となっており、そのうち国保税は 1

千4、5百万である。国保税を1年以上滞納し誠意がない人には資格証明書を交付している。しかしながら差し押さえしてもなかなか収納率が上がらない状況である。今まで銀行等に平日の3時までに行かなければならなかつたが、今年4月からはコンビニ等で支払えるようになるので、忙しくて支払にいけない理由がなくなるので、払わない人には、強制的に差し押さえもする。	
会長	何か質問・意見等ありませんか。
花輪委員	差し押さえはどういうものが多いのか。
田中主幹	土地などは5件、ほとんどは預金等の差し押さえとなっています。 コンビニ収納には1件65円の手数料がかかる。なかなか差し押さえもうまくいかない。
会長	他に何か質問・意見等ありませんか。
各委員	(特に意見なし)
(2) 平成18年度国民健康保険給付状況について	
宮下主査	(議案P2~13により説明)
会長	何か質問・意見等ありませんか。
各委員	(特に意見なし)
(3) 高齢者在宅保健・医療・福祉ネットワーク推進会議について	
宮下主査	(別添資料により説明)  当日参加者については、午前の部(基調講演)160名、午後の部100名程度の参加状況となり、町内の福祉等に携わるかたがたの参加者も多く、成功裡に終わることができた、また講師の方も有意義に進めることができたという感想をいただいた。
会長	何か質問・意見等ありませんか。
会長	社会福祉協議会もいろいろな事業を受けているが、このネットワーク推進会議をきっかけとして2月26日に住民会長と社会福祉協議会とでボランティア活動の話し合いを進めているところであり、これも成果といえる。今後もボランティア活動を推進していきたい。
会長	他に何か質問・意見等ありませんか。
各委員	(特に意見なし)
4 質問事項	

(1) 平成18年度国民健康保険特別会計補正予算について	
宮下主査	(議案P14～18により説明)
会長	何か質問・意見等ありませんか。
会長	システム関連でこれだけ支出されて、事務効率は良くなるのか。
宮下主査	新規の事務のため、現行事務の効率化という評価はできないが、システムを導入しないと市町村窓口での即時処理を実施することができない。
町長	町村会からも言われており、当町としても、町の持ち出しが多くて困っている。しかし事務の実施の観点からITのシステム改修が必要となっている。
会長	他に何か質問・意見等ありませんか。
各委員	(特に意見なし)
(2) 平成19年度上富良野町国民健康保険特別会計予算について	
宮下主査	(議案P19～23により説明)
会長	何か質問・意見等ありませんか。
花輪委員	基金を取り崩すが、残り4千何百万になるということなのか。また平成15年に7千5百万支払っているが、何か要因があったかな。
宮下主査	予算案どおり取り崩した場合は、4千8百万程度になります。また平成15年度については、前期高齢者給付分の増額分を見込んで支消したが、税率改正及び課税所得の増等により翌年度5千5百万円を積み戻しています。
小玉委員	後期高齢者制度になるとどうなっていくのか。
宮下主査	歳出においては、現在の老人保健拠出金制度が後期高齢者支援金制度に変更となるとともに、退職者医療制度も前期高齢者財政調整制度に変更となる見込みです。また国保税の算出基礎内容もそれに合わせて改正されます。
会長	他に何か質問・意見等ありませんか。
各委員	(特に意見なし)
(3) 上富良野町国民健康保険条例の改正について	
宮下主査	(議案P24～26により説明)
会長	何か質問・意見等ありませんか。
花輪委員	限度額は市町村で違うのか。
宮下主査	町村はほぼ法定限度額と同じですが、市では法定限度額まで引き上げていないところもあります。

